

1. 1学期前半の進路行事について

4/11 (木) 学習方法ガイダンス



4/25 (木) 高校3年生との懇談会



4/22 (月) 大学入試制度・進路ガイダンス

(類型(文理)選択に向けて)

3年間を通して、系統的、計画的な指導を行います

生徒配布資料は本校公式ホームページ「進路指導」進路だよりをご覧ください

2. 高校の勉強と中学の勉強の違い

(ア) 授業のスピード、難易度が上がります

(イ) 予習—授業—復習のサイクルを身につけてください

予習は「仕分け」、復習は「整理整頓」

1日2時間以上の家庭学習(学年+1)

(ウ) 難関大資料集によりハイレベルな学習にも対応します

3. 塾、予備校に頼る必要はない

(ア) 授業の予習、復習、課題の仕上げ、小テスト、定期考査の準備が基礎学力を養う

(イ) 成績が伸びないのは、教材(学校の問題集等)の繰り返しが少ないことが主たる原因。

(ウ) 通塾率(昨年度1年生6月時点) 19.0%

4. 部活と勉強の両立のコツ

(ア) 土日に学習の貯金をする

(イ) やらなければならない項目の優先順位をつける

(ウ) 1日最低2時間の家庭学習、どんなに疲れていても学習0時間の日は作らない

(エ) スキマ時間の活用(朝の10分、休み時間、電車の中)

(オ) 授業の集中、小テスト・課題の徹底

## 5. 全員模試について

8月18日（日）河合塾全統高1模試（校外会場）

11月3日（日）文化の日 ベネッセ総合学力（校内会場）

1月18日（土）駿台全国模試（校外会場）

部活動の大会等が重なった場合、予備日等を設ける

全国レベルで自分の学力を把握する（大学受験は全国の高校生が競争相手！！）

その他の模試については、時間の許す限り（案内はその都度生徒へお渡しします）

## 6. 新入試への対応

大学入学共通テスト導入2年目の学年、対策は立てやすい

英語民間試験は1, 2年次1月にGTECを全員に経験

活動記録をファイリングして、受験時に対応

## 7. 将来について考える

(ア) 幅広い分野の興味

やりたい事、興味のあることを中心に、職業、大学に関する情報を集めてみる

具体的には

- ① 様々なジャンルの本を読んでみる。
- ② 大学のオープンキャンパスに参加する

(イ) 職業の考え方

「将来やりたい職業を決めて大学、学部、学科を決める」が王道だが、そうでなくても構わない。

目の前の課題を高レベルで解決する過程で見えてくるものです

## 合格体験記より抜粋

### 部活と勉強の両立について

- ① 自分は、野球部に所属していました。現役中は、学校の課題と、テスト勉強は最低限しっかりやるように心がけていました。
- ② 私はインターアクト部に所属しており、二年の二学期が一番忙しい時期でした。当時は帰宅時間も遅く、家でも部活の続きをやっていたので夜は殆ど勉強できなかったのですが、小テストの勉強や英語・古文の予習などは授業直前の休み時間などを利用してやっていました。私は、むしろスケジュールが厳しいほうが、スキマ時間も上手く使えてよかったと思います。
- ③ 部活があるときに日頃やっていたのは授業に必要な予習と苦手な数学の復習くらいで、あとはテスト前にまとめて勉強していました。このテスト勉強を毎回真面目にやっていたことである程度基礎が固まり、ほかの人に比べて短期間の勉強でも合格できたのだと今は思います。部活が忙しい人は受験勉強のペースに慣れる意味も込めて、テスト前の一週間だけでも頑張ってお勉強することをおすすめします。

- ④ 今振り返ると、もっと早くから英単語や古文単語をやっておくべきだったと深く反省しています。移動時間も活用したかったです。朝や休み時間に勉強している人もいたので、ぜひそのような人の真似をしてほしいです。とにかく、部活をやっている間は単語と小テスト、定期テストだけでもしっかりやっておくべきだと思います。授業中は眠くてつらいときもあると思いますが、頑張り！
- ⑤ 一二年生の間は課題や小テストをしっかりと取り組んでおけば大丈夫だと思います。

#### 志望動機について

- ① 入学当初は化学に興味があり大学では応用化学を学ぼうと思っていましたが、いつからか物理に対する関心が大きくなり、まだ解明されていないものが多い宇宙についてもっと知りたいと思ったので宇宙物理学を学べる大学を受験しました。
- ② 食に関することや、家政系のことを学べる大学を探していたら、この大学にたどり着きました。やりたい研究のできる研究室があったのも決め手です。家政系の学部がある大学は少ないので、国立を目指したい人は、違うアプローチを考えるのも1つの手だと思います。雰囲気や家からの通いやすさも考えました。就職や資格のことまであまり思考が行き届いていなかったのが反省です。
- ③ 僕は将来やりたいことがあまりなかったので志望校決めはよく考えました。そこで自分のやりたいことを広い範囲でさがせるよう、様々な分野に関わり、同時にあらゆる分野の基盤となる「材料」という分野に目をつけました。この分野では、東北大学は国内だけでなく、世界を代表する研究機関であるためこの大学を受験することに決めました。
- ④ 医師を志した理由は、自分の学びを他人のために生かすことのできる職業に就きたいと考えていたからです。なぜ、群馬大学かは、自分の本番のセンター試験の結果を踏まえ、合格可能性が一番高い大学を選びました。
- ⑤ 実は津田塾大学が第一志望ではなかったので何とも言えないのですが……。私は高校に入学する前から英語が好きだったので将来は外国語を使って外国に関わる仕事がしたいと思っています。なので、大学では外国語を主に学びたいと思い、留学制度や外国語教育がしっかりとしている大学を志望しました。
- ⑥ 商・経営系を希望していて、その中でカリキュラム等を見て決定。大学を探す前に自分が学びたい事を考える方がよいと思う。早めに志望校を決定、傾向を分析し、計画をたてることはとても大事なこと
- ⑦ 高三の夏休みにオープンキャンパスに行った時、在學生に東大なら色々な視点から専門を勉強できると言われ、それに惹かれて入ろうと決意しました。